



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

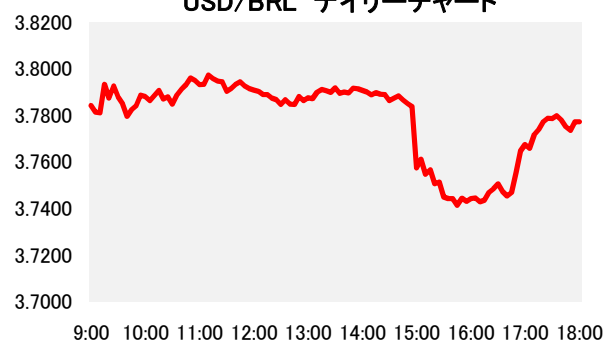
			3月14日	3月15日	3月18日	3月19日	3月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8460	3.8150	3.7920	3.7890	3.7770	-0.0120
	BRL/JPY	Spot	29.050	29.220	29.38	29.39	29.31	-0.08
	EUR/USD	Spot	1.1303	1.1326	1.1338	1.1351	1.1413	+0.0062
	USD/JPY	Spot	111.66	111.48	111.42	111.39	110.66	-0.73
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.389	6.383	6.367	6.373	6.358	-0.015
	Future	1Year(p.a.)	6.436	6.428	6.400	6.406	6.400	-0.005
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.536	3.571	3.605	3.662	3.650	-0.012
	USD	1Year(p.a.)	3.587	3.702	3.667	3.726	3.655	-0.071
株式	Bovespa指数		98,604.69	99,136.74	99,993.94	99,588.38	98,041.38	-1,547.00
CDS	CDS Brazil 5y		155.82	156.02	153.17	150.00	159.91	+9.91
商品	CRB指数		183.387	183.866	184.857	185.236	185.602	+0.37

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
SELICレート	6.50%	6.50%	6.50%
(米)FOMC政策金利(上限)	2.50%	2.50%	2.50%
(米)FOMC政策金利(下限)	2.25%	2.25%	2.25%

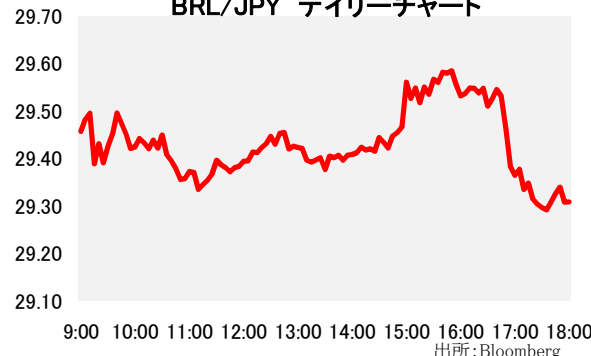
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

パウエル米FRB議長	政策変更が必要になるのはしばらく先になる可能性がある
------------	----------------------------

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.7900で寄り付いた。午前中から15時頃まではFOMCの結果を控え、小動きに推移。正午前に日中安値3.7980を付けた。その後FOMCの結果を受けて米金利が低下しドルが主要通貨に対して売られると、レアルは日中高値3.7400まで急上昇。しかし、取引終盤に軍人の年金改革法案の内容が報道されると今度は売りに転じ、3.7770でクローズ。
- 本日、米FOMCの結果が発表された。市場予想通り、政策金利は2.25-2.50%で据え置かれた。同時に発表されたFOMCメンバーによる金利見通しでは、2019年の利上げ回数の予測中央値を従来の2回から0回に下方修正。保有資産の縮小に関しても、今年の9月末に終了を表明するなど、全体的にハト派姿勢を再度強調させる形となった。
- 本日、政府は議会に軍人の年金改革法案を申請した。今後10年間で約100億レアルの歳出削減が見込まれる内容と、当初予想されていた約900億レアルに比べ大幅に低下した。
- 本日マーケット引け後、19日(火)-20日(水)に実施されたCOPOM(中銀金融政策委員会)の結果が発表され、予想通り政策金利は6.50%で据え置かれた。声明文によれば、直近の経済データは予想を下回っているものの、経済は穏やかに成長しているとの見解が示された。その上で、昨年に比べブラジルの不確実性が低下する中、経済が今後どう推移していくかを注視すると発言した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg